

第 2 日 8 月 25 日 (日)

8:20

一般演題 3

第 2 日

「CAS」

座長： 國枝 武伸 関西医科大学附属病院 脳神経内科
コメンテーター： 岩田 智則 えびな脳神経クリニック

03-1 繰り返す Plaque Protrusion にプラーク安定化の重要性を再認識させられた頸動脈ステント留置術の一例

齋藤 新 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 内科

03-2 頸動脈ステント留置術における POWER technique の最終報告 - バルーンプロテクション時代への提言も含めて -

齋藤 智成 日本医科大学付属病院 脳神経内科

03-3 頸動脈ステント留置術後に急性大動脈解離をきたした 1 例

渡邊 開斗 日本医科大学付属病院 脳神経内科

03-4 高度全周性石灰化病変に対して頸動脈ステント留置術を行い良好な拡張が得られた一例

眞銅 宏治郎 東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経内科

03-5 高度石灰化を伴う内頸動脈狭窄に対して scoring balloon を用いて頸動脈ステント留置術を施行した 3 症例

外山 瑞葉 大阪赤十字病院 脳神経内科

9:10

一般演題 4

第 2 日

「血栓回収 2 (システムなど)」

座長： 立石 洋平 長崎大学 脳神経内科
コメンテーター： 高橋 賢 札幌白石記念病院 脳神経内科

04-1 緊急車両を運転し血栓回収へ向かうという選択

小林 優也 伊那中央病院 脳神経内科

04-2 救急外来診療の合理化により Door to puncture 時間短縮を目指す

立石 洋平 長崎大学病院 脳神経内科

04-3 愛媛県松山市における急性期脳梗塞診療の進歩と課題

大坪 治喜 愛媛県立中央病院 脳神経内科

04-4 院内発症脳梗塞に対する再開通療法を目的とした迅速な病院間連携システムの構築 —Stroke Fast Pass プロジェクト—

野村 栄一 広島市立広島市民病院 脳神経内科・脳卒中センター

O4-5 急性期再開通療法における肺炎死亡例と脳卒中死亡例の背景因子の比較

高石 智

聖マリアンナ医科大学脳神経内科 脳血管内治療科

10:00

特別講演 2

第 2 日

「誰も傷つけない血栓回収を目指して」

共催：テルモ株式会社

座長： 近藤 竜史 埼玉石心会病院 脳血管内治療科

SL2-1 Tron と SOFIAFLOW を使った Combine Technique の安全性

長尾 洋一郎

済生会熊本病院 脳神経内科

SL2-2 AIS におけるスピードと安全性の追求

三宅 浩介

関西医科大学 脳神経内科

11:00

一般演題 5

第 2 日

「ICAD、動脈解離」

座長： 井上 剛 川崎医科大学総合医療センター 脳卒中科

コメンテーター： 園田 和隆

済生会福岡総合病院

O5-1 オザグレルは Tirofiban の代用となりえるか？ ～局所血栓症に対しオザグレル動注を行った 2 例～

坂田 佑輔

新潟市民病院 脳卒中科

O5-2 脳梗塞で発症した頭蓋外内頸動脈解離の治療：当院における 2 症例の検討

塩田 順

日本医科大学付属病院 脳神経内科

O5-3 頭蓋内内頸動脈 / 中大脳動脈解離に対する急性期血行再建療法

近藤 竜史

埼玉石心会病院 脳血管内治療科

O5-4 左後大脳動脈閉塞に対し経皮的脳血栓回収術を施行し、椎骨脳底動脈解離が判明した一例

向井 達也

福岡市民病院 脳神経内科

O5-5 救急外来で抗血小板薬投与を行い再開通が得られた頭蓋内アテローム性病変による急性中大脳動脈閉塞の 1 例

副島 航介

長崎大学病院 脳神経内科

「急性期脳梗塞の抗血小板療法～そこは Evidence? Experience?～」

共催：第一三共株式会社

座長： 板橋 亮 岩手医科大学医学部 内科学講座 脳神経内科・老年科分野

LS2-1 ICAD の Episode talk

宮下 史生 鹿児島市立病院 脳神経内科

LS2-2 CAS の Episode talk

神谷 雄己 NTT 東日本関東病院 脳血管内科

LS2-3 Prasugrel の Episode talk

山上 宏 筑波大学 脳卒中予防・治療学

「動脈瘤、脳腫瘍など」

座長： 高田 達郎 手稲溪仁会医療センター 脳卒中センター
 コメンテーター：日野 天佑 オアシス病院グループ

06-1 ステロイド投与による post-embolization neurological syndrome の予防 - 内科医の腫瘍塞栓術ノススメ 臨床研究編 -

菊野 宗明 東京医科大学病院 脳神経内科

06-2 ブレブ塞栓を含めた複数回の治療を要した前大交通動脈 微小破裂動脈瘤例

山崎 英一 横浜新都市脳神経外科病院 脳神経内科・血管内治療科

06-3 診断の盲点：いつもと違う小脳病変の背後にある後頭蓋窩硬膜動静脈瘻

日高 幸宏 埼玉石心会病院 脳血管内治療科

06-4 機械的血栓回収術中に広範な脳血管攣縮を来した一例

犬塚 諒子 国立循環器病研究センター 脳血管内科

06-5 脳神経内科医が実施した Onyx を用いた脳動静脈奇形の 21 例の経験

武澤 秀理 済生会滋賀県病院 脳神経血管内治療科、脳神経内科

13:50

特別講演 3

第 2 日

「論文を作成するということ」

共催：オーベン株式会社

座長： 中垣 英明 福岡市民病院 脳神経内科

SL3-1 論文を書く / 書き進める / 書き上げる ～一臨床医の立場から～

吉本 武史 筑波大学附属病院 脳卒中科

SL3-2 臨床医が論文を書く意義はどこにある？

藤原 悟 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科

14:40

シンポジウム 2

第 2 日

「脳卒中急性期治療を目指す若手医師のためのキャリアパス」

座長： 古井 英介 石川記念会 HITO 病院 脳神経内科

坂口 学 大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科

コメンテーター： 山田 健太郎 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 脳神経内科

S2-1 地元で脳卒中診療の文化を作る

田中 優子 産業医科大学 脳卒中血管内科学

S2-2 脳神経内科医としての脳血管内治療専門医への道のり

中澤 祐介 小倉記念病院 脳神経内科

S2-3 Post-thrombectomy 時代の脳神経内科医のキャリア

高下 純平 藤田医科大学 脳卒中科

S2-4 これから脳卒中急性期治療に携わる若手医師に向けての一言

傳法 倫久 埼玉医科大学総合医療センター 神経内科

16:10

閉会の挨拶

第 2 日

当番世話人： 中垣 英明 福岡市民病院 脳神経内科